

JSer.info 6周年イベント

自己紹介

- Name : **azu**
- Twitter : [@azu_re](#)
- Website: [Web scratch](#), [JSer.info](#)



JSer.infoって何?

- JavaScriptについて週一で書くブログ
- 2011年1月16日開始
- 2017年1月16日で6周年(イマココ)



azu

@azu_re

以前言っていた数行の説明文とリンクで世界のいろんなJavaScript情報を紹介するサイト公開しました。よろしくお願いします。
"JSer.info" <http://bit.ly/hya9aW>

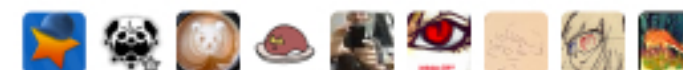
↩ Reply ★ Favorite ... More

RETWEETS

9

FAVORITES

16



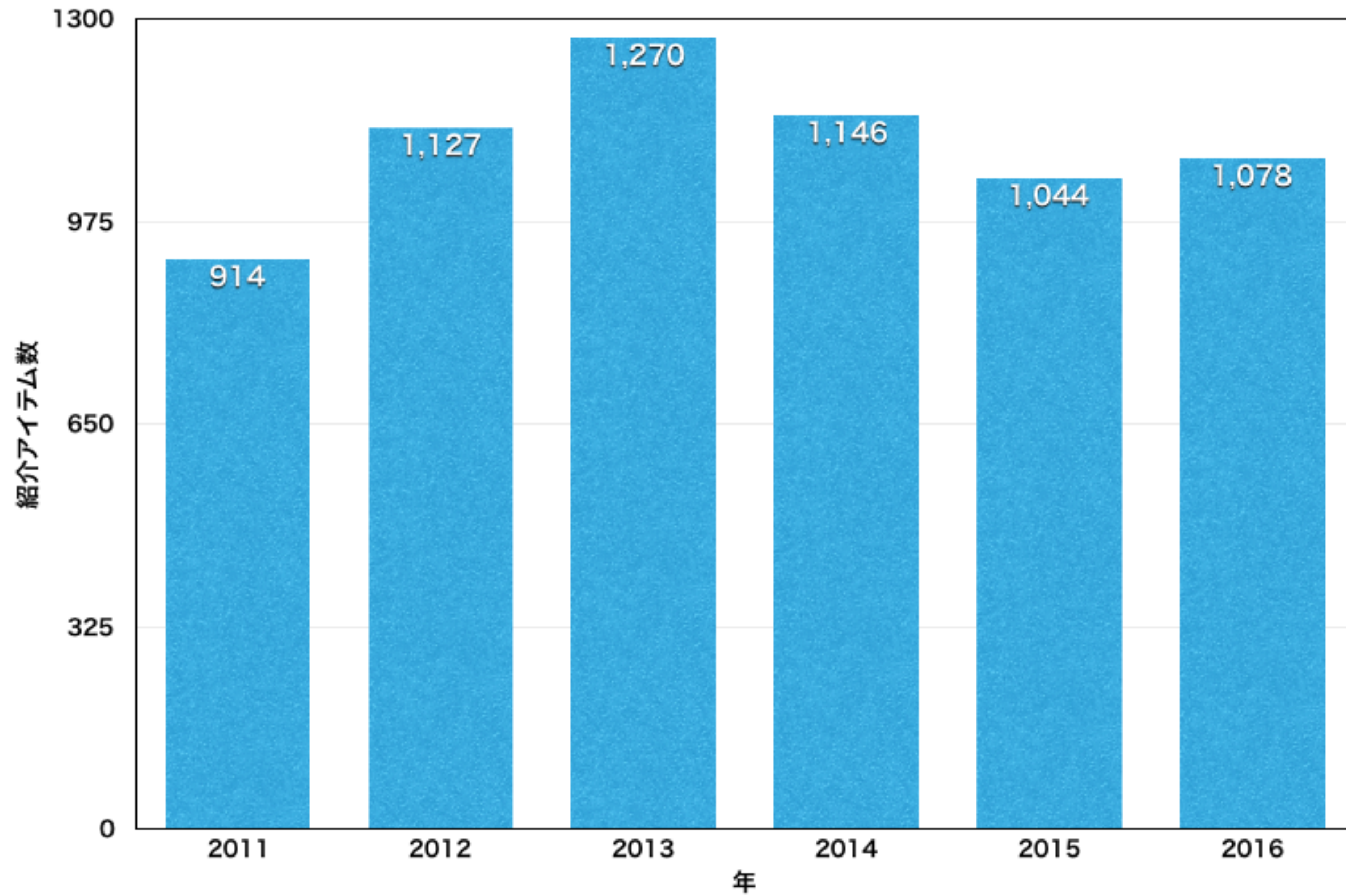
5:45 PM - 16 Jan 2011

紹介アイテム数

今まで紹介した記事

年	アイテム数
2011	914
2012	1127
2013	1270
2014	1146
2015	1044
2016	1078
合計	6579

■ 紹介アイテム数



JSer.infoで紹介してる記事の傾向の 変化

JSer.infoのデータセット

- JSer.infoで紹介した記事(アイテム)を入れた6000以上のJSONデータ
 - タイトル/URL/タグ/説明/関連記事などが入ってる
- [jsr/stat-js](#)
 - データセットを簡単に扱うためのライブラリ
 - JSer.infoの記事とアイテムの関連付けなどを行える
- MITライセンスで利用できる

JSer.info Data Dashboard

JSer.infoの統計データを集約したダッシュボード

用語

- アイテム**
紹介したサイト(URLや関連URLを含め)のことを1アイテムとしています。 [jser/stat-js](#)を参照
- 記事/投稿記事**
JSer.infoに投稿される1記事のこと。 [jser/stat-js](#)ではJSerWeekが該当する

日付:

2016-01-14

×

📅

~

2017-01-14

×

📅

全期間

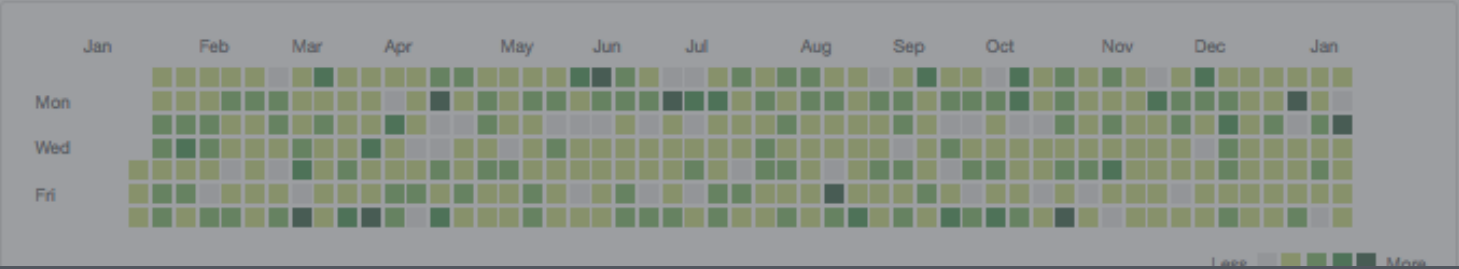
JSer.info Data Dashboard

Meta

この期間におけるデータです。

- 合計紹介アイテム数: 1070
- 合計記事数: 52
- 最後の投稿記事
 - 日付: 2017-01-11
 - #312 2017-01-11のJS: Node.js v7.4.0とnpm v4、PhantomJS 2.5.0 Beta、クリーンコード

1070 items in the term



JSer.info Data Dashboard

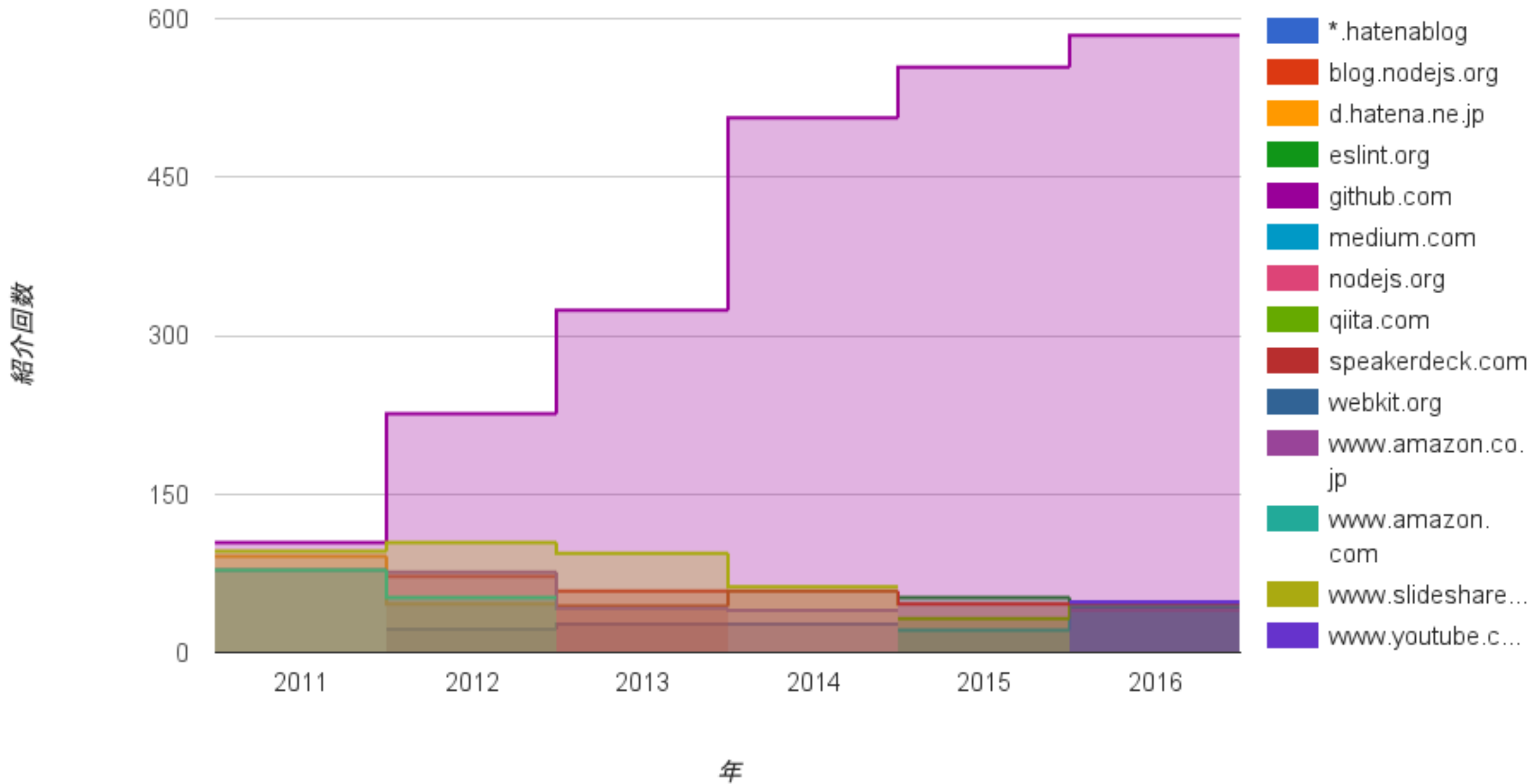
- JSer.infoの投稿/紹介記事データの解析用ダッシュボード
- 年ごとタグの推移、アイテム数などいろんな視点でのデータ
- CSVでダウンロードできるようになっている(下処理済みのデータ)
- このスライドのために作った...

話を戻して、Data Dashboardのデータを見ていく

紹介ソースの推移

ドメイン別

JSer.infoのドメイン別アイテム紹介回数

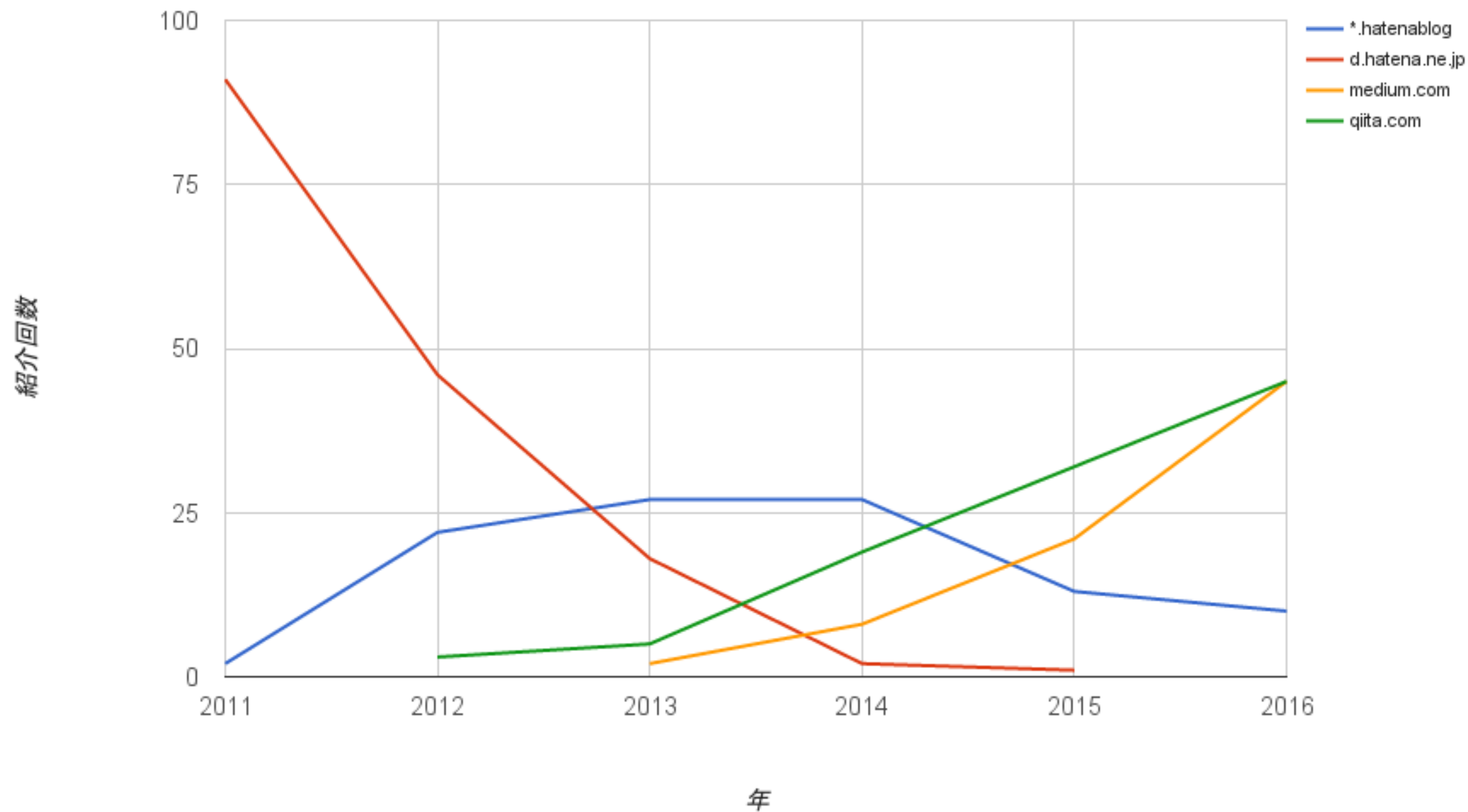


ドメイン別

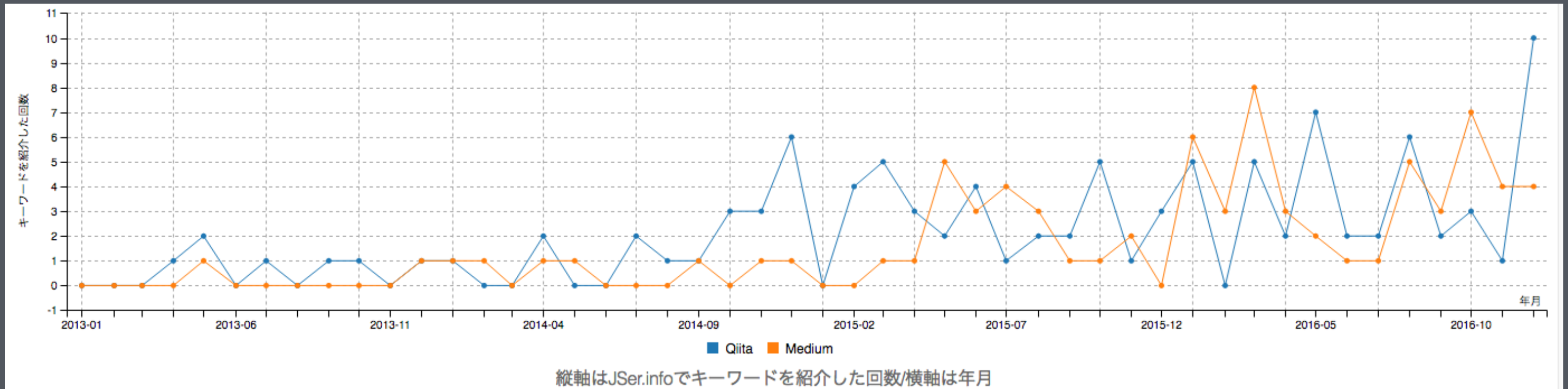
- GitHubは圧倒的に増えている
- リリースノートを書くドメインは紹介されやすい傾向
 - われわれは、いかにして変更点を追うか
- ブログ系のソースとなるドメインは少し変化している
 - Qiita、Mediumなど

ブログ系のドメイン

JSer.info: ブログドメイン別の紹介回数推移



QiitaとMedium



- JSer.infoトレンドで見れる
- Qiitaが12月に伸びるのはアドベントカレンダーが要因

ドメインの変化まとめ

- GitHub、Medium、Qiitaなどのプラットフォーム利用者は増えている
 - 自前のドメインとの見てもらいやすさの違いがある
 - フィードバック/通知/フォローなど
 - Qiita、Medium、ブログ 使い分けコレクション
- プラットフォーム自身も変化する
 - Renewing Medium's focus
 - Contributionの算定基準も変わります - Qiita Blog

プラットフォームのメリット・デメリット

- タグやグループと行った"個人"ではない単位でWatchできる
 - => "JavaScript"という情報が流れてきやすいのでWatchが簡単
- JSer.infoとしてプラットフォームを追うのは簡単
- しかし、情報の偏りが出やすいのでプラットフォーム以外も見る必要がある
 - 例) プラットフォーム上で目立つため乱暴な意見が出やすい傾向

プラットフォーム以外のWatch

- プラットフォーム以外の利用者が周知する場合に利用する場所
 - SNS(Twitter)、SBM(はてなブックマーク)、HN系([Echo JS](#))
- 個人のブログ/RSS/GitHub/動画サイト...
 - 人がいる所に情報はあるので見る場所は様々になる

JSer.infoへの情報を投げる場所

jser/ping



The image shows a web browser window with the title "Ping! to JSer.info" and the address bar showing "https://jser.info/ping/". The page content includes a title "Ping! to JSer.info", a subtitle "JSer.infoに紹介したいURLを送るフォーム", and three input fields: "URL" (placeholder: "紹介したいURL"), "説明文(任意)" (placeholder: "URLに関する短い説明文"), and "GitHubアカウント(任意)" (placeholder: "@jser"). Below the fields is a note: "JSer.infoで紹介された場合に、通知して欲しいアカウントがある場合は書いて下さい" and "空の場合でも、匿名で投稿できます。". At the bottom is a green button labeled "投稿".

Ping! to JSer.info

JSer.infoに紹介したいURLを送るフォーム

URL

紹介したいURL

説明文(任意)

URLに関する短い説明文

GitHubアカウント(任意)

@jser

JSer.infoで紹介された場合に、通知して欲しいアカウントがある場合は書いて下さい

空の場合でも、匿名で投稿できます。

投稿

JSer.info



JavaScriptの最新情報を紹介する週刊ブログ

日本語 | 한국어

リアルタイム版 => [Realtime JSer.info](#)

Fork me on GitHub

[2016-10-03のJS: Vue.js 2.0、Babel 6.17.0、複雑なJavaScript](#)

2016年10月03日  [Edit on GitHub](#)  [編集履歴を見る](#)

 Follow

 Tweet

 Bookmark 2

 Pocket 22

JSer.info #299 Vue.js 2.0がリリースされました。

- [Vue 2.0 is Here! – The Vue Point – Medium](#)

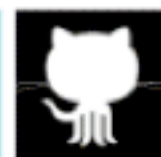
2.0では[snabbdom](#)をforkしたVirtual DOMを導入しているため、要素の更新やライフサイクル周りが変更されています。

(一方、[snabbdom](#)自体は[cycle.js](#)の人達が[collaborator](#)になりました)

- [2.0 Changes · Issue #2873 · vuejs/vue](#)
- [Vue.js 2.0のFeaturesを訳してみる - Qiita](#)
- [Vue1.0からVue2.0でハマったこととか - Qiita](#)



[azu](#)



Enter Search



記事を紹介する

目的

- ユーザー投稿ができるようにしたい
 - (自己)推薦したい記事を投稿して欲しい
- JSer.info Pull Request Formは気軽じゃない
- jser/pingは匿名でも投稿できる気軽さを重視
 - URLを投げればIssueが立つ仕組み
 - ついでに@jsr_infoにも投稿される

サブ目的






- ストック場所
 - すぐに良し悪しを判断できない場合に、とりあえず投げておける場所
- API
 - github.com/jser/ping#api
 - APIとして動くものが欲しかった

ストックの例

- リリース待ち
 - [Rewrite Status · Issue #1090 · Ihorie/mithril.js #40](#)
- 連載ものの扱い
 - 単発で良し悪しが判断できない
- 要議論
 - Opinion、修正を投げてみるなど

投稿フロー

1. 記事を読む
2. 投稿用クライアント([postem](#))でブックマ
 - [textlint](#)で自然言語のLint
3. 一週間ぐらい1、2を繰り返して紹介記事のデータを貯める
 - [編集用アプリ](#)利用、[Gitter](#)でbotが投稿タイミングを通知
4. 貯めたアーカイブを整形
5. 整形した記事 + ヘッドラインを書く
 - Pull Request駆動 => CIが自動チェック
 - Atom+[linter-textlint](#)でリアルタイムLint
6. 記事の完成



Title & URL

Tags

× JavaScript

× JSer

× ▼

Body

スペルチェック付きクロスポストアプリ。
<https://github.com/azu/postem>

✖ javascriptはJavaScript。

Related Item

Add

Submit

投稿フロー

- 基本的に最初の頃と大きくは変わっていない
- ブクマ時に説明文を考える、関連を探す
- LintやCIなど自動チェック系
- 更新タイミングの通知
 - Gitter使いにくいのでslackにしたい感じもする
- 後戻りをできるだけ小さくするデザイン
 - 更新コストの最小化が目的



bot-user @bot-user

そろそろ記事更新できそうですよ /cc @azu



azu @azu

はい。

投稿フロー

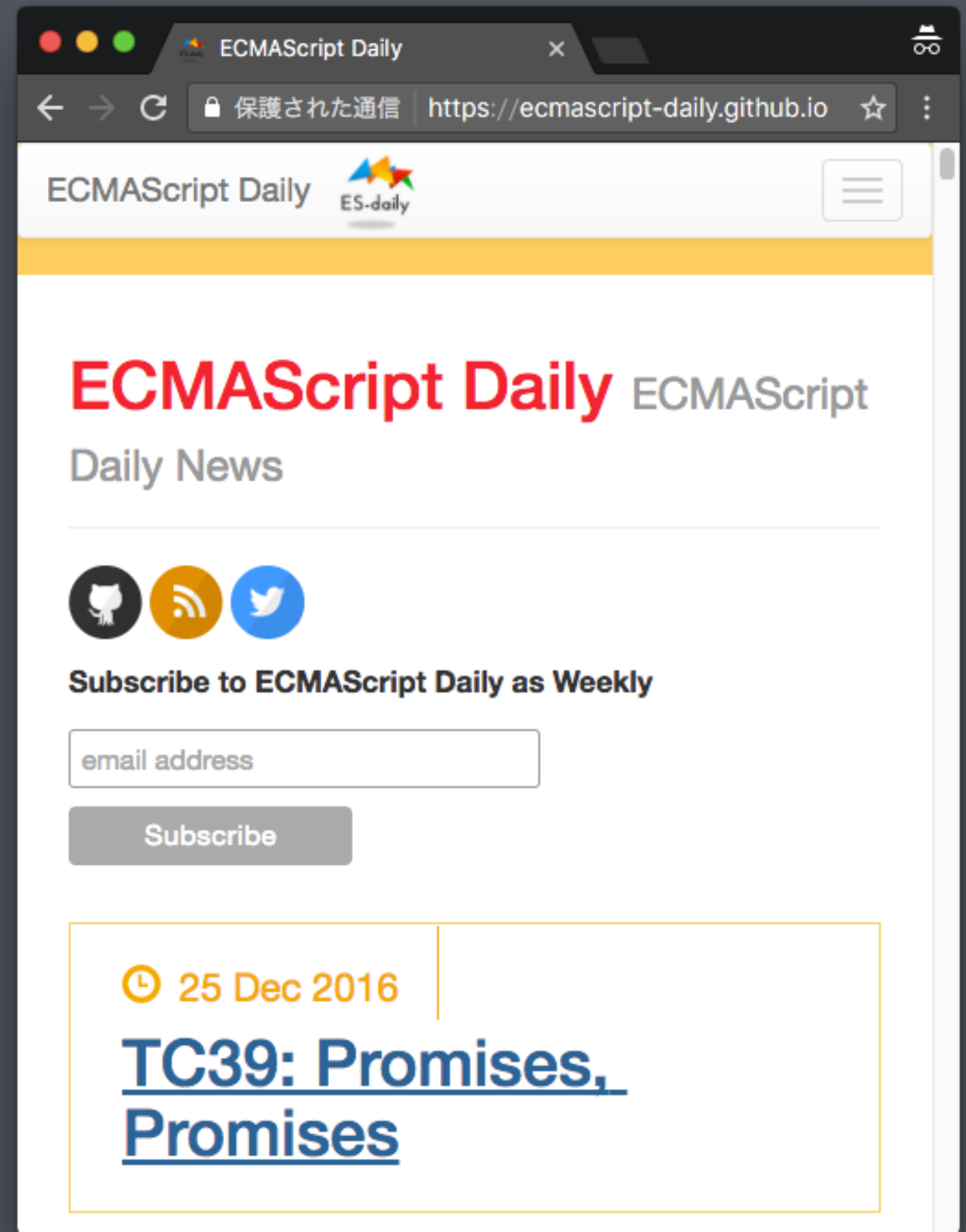
- 投稿は分散的に行う
 - [Realtime JSer.info](#)ではリアルタイムに見られる
 - 投稿時に詳細を設計してしまうのは、継続性のボトルネックになりやすい
- 記事化するときに結果統合性が成り立つように集約する
- => 詳しくは次のスライドで

JSer.info 以外の变化

ECMAScript Daily

ECMAScript Daily

- ECMAScript情報サイト
- 去年開始したECMAScriptについて扱う情報サイト
- ECMAScriptの情報サイトを始めて1年経った | Web Scratch

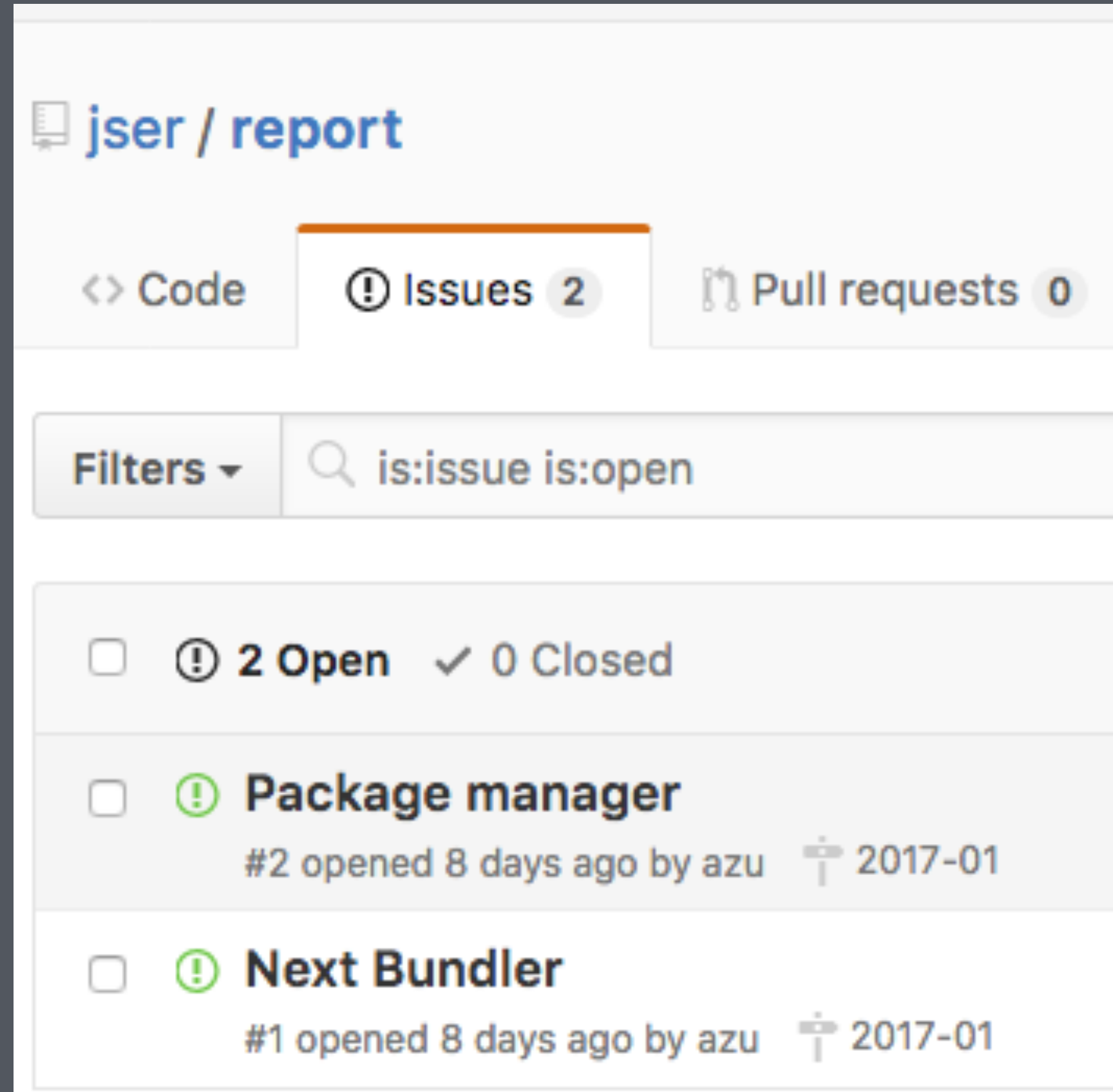


ECMAScript Daily

- ECMAScript DailyもECMAScriptの情報を見ていてメモする場所
が欲しかったのでサイト化した
- 習慣 => サイト化
- 恐らく唯一のECMAScript専門サイト...

今後

- トピックベースのレポートを書く方法を検証してる
 - 中期的な課題を解決したい
 - github.com/jser/report/issues
- 一番大事なのは時間的なコスト
 - 継続的にやるためにはどうしても必要
- 今年は何かを検証したい



まとめ

- HTTPS化した
- `jser/ping`作った
- 投稿フローはあまり変わってない
- `ECMAScript Daily`続ける

Next: JSer.infoの作り方 ➡

参考

- [JSer.infoの遊び方 - JSer.info](#)
- [JSer.info 300回目 && https化 && ユーザー投稿機能 - JSer.info](#)
- [GitHub Issue](#)でやってるコミュニティ
 - [Issues · dyweb/weekly](#)